

日本と海外との教育交流 に関わる研究

最終更新日：2016年8月2日

学校教育講座
教授
飯田 史也

キーワード

日本と海外との教育交流、語学教科書からの海外理解、先生方と知的障害児保護者との情報共有

研究シーズの説明（私は、このような研究に取り組んでいます。）

- 1、とくに幕末～明治期において、仏・英・独各語学を習得したのち、各分野の専門学術を、お雇い外国人教師から習得し、あるいは当該国へ留学した人材を、独自に「○語系専門学術人材」と定義し、その人材養形成態と、人材完成後の活動について調べてきました。また、19世紀後半から20世紀初頭にかけての、フランスにおける日本研究、日本語研究の内容についても当時の書籍等を分析しています。
- 2、平成元年の本学着任時より、一貫して留学生専門教育教員として勤務した経験を踏まえ、とくに韓国・中国の中等教育日本語教科書に表現された日本像について実証的に調査し、歴史や地理の教科書のみならず、語学教科書・教材からの意図的・無意図的な海外文化理解のありようについても考察を進めてきました。
- 3、自身の3年間の附属小倉小学校校長の経験をも活かし、地域初等中等教育現場へ招聘される本学外国人留学生の、GTとしてのより効果的な活動の在り方について考察しています。
- 4、自身が知的障害児の保護者であることを踏まえ、学校の先生方と知的障害児保護者との情報共有の在り方について考察しています。

成果の応用可能性（私の活動の成果は、このような分野にこのように貢献することができます。）

- ・海外から何らかの専門学術を修得する場合の、語学習得に関わる知見の提供
- ・地域の初等・中等教育での、外国語活動・国際理解教育などにGTとして招聘される大学等の外国人留学生の、効果的な活動についての知見の提供
- ・語学教科書、語学教材による、国際理解に関する知見の提供
- ・学校の先生方と知的障害児保護者との、情報共有の在り方をめぐる自身の経験値の提供

これまでの連携研究や社会貢献活動の実績

- ・「(財)日本国際協力センターJICA九州国際センター各研修コース海外研修員」に対する「日本の教育」オリエンテーション講義
- ・北九州市教育研究論文審査員および記念講演
- ・福岡市社会福祉事業団福岡市立わかば園保護者(父親)に対する先輩保護者としての講演
- ・福岡県立京都高等学校SGH事業に関わる指導助言 等